

臨床研究に関するお知らせ

当院では、下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料・情報を研究目的に利用される事を希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。情報の利用停止を請求されたとしても治療に影響が出ることはありませんので安心してお申し出下さい。

2025年7月1日

①研究課題名	熱中症患者の医学情報等に関する疫学調査（Heatstroke STUDY）		
②対象者	2017年から2025年までの毎年7月1日～9月30日までに、石巻赤十字病院において熱中症と診断された全ての入院患者		
③研究目的と方法	暑熱環境による熱中症に関して、下記になると多数報道されますが、本邦における熱中症、特に重症の場合の実態は十分に解明されていないのが現状です。本研究は重症熱中症の全国規模の実態調査であり、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行います。 研修の方法は、診療録の中において、年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見（身体所見・検査所見など）、発生原因、治療法および転帰に関する情報を匿名化して、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会に Web 登録を行います。その後、集計・解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。		
④研究実施期間	倫理審査委員会承認後～2026年3月		
⑤試料・情報の利用又は提供開始する予定日	2017年7月1日		
⑥研究代表機関・代表者名	※試料・情報は⑥⑦⑧の研究者が利用します 帝京大学医学部救急医学講座 教授 三宅康史		
⑦当院の研究責任者	小林 道生	所属	救急科
⑧共同研究機関・責任者	帝京大学医学部救急医学講座、日本救急医学会指導医指定施設、救命救急センター、大学病院ならびに市中の救急部の中で研究への協力が得られた救急医療施設、日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会（委員長 横堀将司）		
⑨利用する試料・情報の項目と取得方法	診療録の中において、年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見（身体所見・検査所見など）、発生原因、治療法および転帰に関する情報を匿名化して抽出します。		
⑩試料・情報の利用目的と方法	日本救急医学会熱中症および低体温症に関する委員会に Web 登録を行います。その後、集計・解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います		
⑪試料・情報の提供先	日本救急医学会		
⑫個人情報の取扱いについて	個人情報の保護のため、登録については無記名であり、個人を識別できる情報（指名、住所、生年月日、電話番号等）は入力されないため、対象者個人に不利益になることはありません。日本救急医学会熱中症に関する委員会および各所属施設の倫理委員会		

石巻赤十字病院倫理委員会 承認番号：

	などの承認を受けた解析担当者のみが登録された情報を利用できます。		
⑬倫理審査	帝京大学医学系研究倫理委員会	審査承認	2022年3月17日
⑭利益相反	本研究に関連する企業や団体からの資金援助は受けておらず、利益関係もない		
⑮お問合せ	担当者	小林 道生	電話 0225-21-7220
	住所	石巻市蛇田西道下 71 番地	メール 病院「お問合せメール」をご利用ください
	* お問い合わせ対応期間：2017年7月～2026年3月		
試料・情報の管理責任者 石巻赤十字病院長 石橋 悟			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。